

# 件名：台湾自治体との友好協力協定の締結と誘客促進を 目的とした国際旅行展への参加報告について

## 1 目的

両地域の経済的利益や、地域の発展に大きく貢献することを目的に、観光分野のほか、国際文化交流分野も含めた友好協力協定を締結し、相互の交流を促進します。

## 2 経緯および内容

本市では、「伊香保温泉を核とした外国人観光客誘致の促進と外国人観光客への対応力強化」を施策として掲げ、平成26年度に台湾彰化縣社頭郷と、平成27年度に同県員林鎮（現・員林市）と観光分野における友好協力協定を締結し、交流を図ってきました。

それぞれの協定が期間満了となることから、観光分野のほか、国際文化交流分野も含めた協定を締結し、群馬県が経済分野における友好協力協定を締結している「高雄市大樹區」と新たに友好協力協定を締結しました。

## 3 締結先の概要について

### (1) 彰化縣社頭郷（継続）

台湾彰化縣の南東にあり、果物のグアバと靴下の生産が有名であり（台湾の生産量の8割）、歴史ある文化遺産と豊かな自然を観光資源としています。また、少子化対策と風力発電によるエコエネルギー施策を展開しています。

- ①調印日 平成29年10月30日
- ②郷長 劉錦昌りゅうきんしょう
- ③人口 約43,000人
- ④面積 36.14km<sup>2</sup>
- ⑤平均気温 2月＝17.3℃／6月＝27.6℃（月平均）

### (2) 彰化縣員林市（継続）

台湾の西側にある彰化縣の東に位置しています。彰化縣のなかでは2番目に人口の多い自治体です。また、ドライフルーツの生産が盛んで、台湾のドライフルーツの約8割が生産されています。

- ①調印日 平成29年10月30日
- ②市長 張錦昆ちやうきんこん
- ③人口 約124,000人
- ④面積 40.04km<sup>2</sup>
- ⑤平均気温 社頭郷と同様

### (3) 高雄市大樹區（新規）

高雄市大樹區は、台湾最大、世界有数の港湾都市である高雄市の西南部に位

置する行政区の一つです。パイナップル、ライチの生産は、台湾における生産量の約8割を占めており、近年、観光農業への転換を図っています。

- ①調 印 日 平成29年10月31日
- ②区 長 楊孝治ようこうじ
- ③人 口 42,936人(2017年4月現在)
- ④面 積 66.98km<sup>2</sup>
- ⑤平均気温 2月=20.3℃/6月=28.5℃(月平均)

#### 4 2017台北国際旅展への参加について

- (1)開催期間 平成29年10月27日～30日
- (2)開催場所 台北世界貿易センター1号館
- (3)財団法人 台湾観光協会
- (4)参加団体数 950団体(68の国及び地域・1,650ブース)  
※日本からの参加は、75団体(142ブース)
- (5)来場者数 366,976人(1日あたり約92,000人)
- (6)出展内容 日本ブースにおいて渋川市及び伊香保温泉の観光パンフレットを各2,000部配布すると共に、通訳を介して本市観光のPRを行いました。

なお、29日には、渋川市長及び渋川伊香保温泉観光協会の正副会長が渋川ブースに入り、市及び観光協会との連携によるトップセールスを行いました。

#### 5 今後の展開

平成29年7月には台湾国籍のLCC「タイガーエア台湾」による「茨城＝台北線」の運行が開始され、11月1日からは関越交通(株)の高速バス「アザレア号」が伊香保温泉まで延伸されました。平成30年度に予定されている佛光山法水寺の開山もあり、より一層台湾からのインバウンドの増加が期待されている状況です。

本市では、これらを踏まえ、今回の友好協力協定や観光展への参加を活かし、関係機関と連携しながら積極的な誘客促進を進めていきます。

## 群馬県渋川市と彰化県社頭郷との 友好協力に関する協定書

両地域の友好関係を推進するため、群馬県渋川市と彰化県社頭郷は、観光などの経済分野における交流が、互いの地域に経済的利益をもたらす、今後の両地域の発展に大きく貢献することを認識し、次の事項について合意する。

1. 相互の観光宣伝に協力することなどを通じ、観光交流を促進する。
2. 国際文化交流などを通じ、相互の人的交流や日台文化の理解を促進する。

群馬県渋川市及び彰化県社頭郷は、この協定締結の日から3年間、相互の繁栄と友好関係に力を尽くし、上記の事項を積極的に推進するものとする。

群馬県渋川市市長

高木 勉

彰化県社頭郷郷長

劉錦昌

2017年10月30日

## 彰化縣社頭鄉和群馬縣涉川市 友好合作協定書

為推動雙方的友好關係，彰化縣社頭鄉和群馬縣涉川市，在觀光及經濟方面進行交流，以促進雙方經濟效益，希望對今後雙方發展能提供更多的貢獻，並請同意關於下列事項：

- 1、透過互相宣傳兩地的觀光，以促進觀光方面交流。
- 2、透過國際文化交流，以促進雙方的互動和對日台的了解。

彰化縣社頭鄉及群馬縣涉川市，從締結此協定開始的三年間，願共同為雙方的繁榮和友好關係盡心盡力，並努力積極推動以上所列事項。

彰化縣社頭鄉鄉長

劉錦昌

群馬縣涉川市市長

高木 勉

2017年10月30日

# 群馬県渋川市と彰化県員林市との 友好協力に関する協定書

両地域の友好関係を推進するため、群馬県渋川市と彰化県員林市は、観光などの経済分野における交流が、互いの地域に経済的利益をもたらし、今後の両地域の発展に大きく貢献することを認識し、次の事項について合意する。

1. 相互の観光宣伝に協力することなどを通じ、観光交流を促進する。
2. 国際文化交流などを通じ、相互の人的交流や日台文化の理解を促進する。

群馬県渋川市及び彰化県員林市は、この協定締結の日から3年間、相互の繁栄と友好関係に力を尽くし、上記の事項を積極的に推進するものとする。

群馬県渋川市市長

高木 勉

彰化県員林市市長

張錦昆

2017年10月30日

# 彰化縣員林市 群馬縣涉川市 友好合作協定書

為增進兩地區之間的友好關係，彰化縣員林市與群馬縣涉川市，將透過觀光等相關經濟領域之合作，為雙方帶來經濟效益，為今後兩地區的發展帶來更大貢獻，達成協議如下：

- 1、 互相合作觀光宣傳等事項，藉此增進觀光交流。
- 2、 經由國際文化交流等活動，藉人文交流增進台日文化的相互理解。

彰化縣員林市及群馬縣涉川市，自本協議簽訂日起之三年間，對於增進相互繁榮與加深友好關係，將盡力而為的積極推動上方所列之協議事項。

彰化縣員林市市長

張錦昆

群馬縣涉川市市長

高木 勉

2017年10月30日

## 群馬県渋川市と高雄市大樹区との 友好協力に関する協定書

両地域の友好関係を推進するため、群馬県渋川市と高雄市大樹区は、観光などの経済分野における交流が、互いの地域に経済的利益をもたらす、今後の両地域の発展に大きく貢献することを認識し、次の事項について合意する。

1. 相互の観光宣伝に協力することなどを通じ、観光交流を促進する。
2. 国際文化交流などを通じ、相互の人的交流や日台文化の理解を促進する。

群馬県渋川市及び高雄市大樹区は、この協定締結の日から3年間、相互の繁栄と友好関係に力を尽くし、上記の事項を積極的に推進するものとする。

群馬県渋川市市長

高木 勉

高雄市大樹区区長

楊存治

106年10月31日

## 高雄市大樹区與群馬縣澀川市友好合作協定書

為促進兩地區友好關係，高雄市大樹區與群馬縣澀川市，鑒於觀光等經濟領域的交流可帶來雙方經濟利益，為今後兩地區的發展提供重大貢獻，雙方於以下事項達成共識：

1. 透過彼此合作宣傳觀光，促進觀光交流。
2. 透過國際文化、宗教文化等交流，促進人群的交流及台日文化的相互理解。

高雄市大樹區與群馬縣澀川市於此協定締造日起三年之間，將致力於促進彼此的繁榮及友好關係，積極推動上記事項。

2017年10月31日簽署於高雄市

高雄市大樹區區長

楊存治

群馬縣澀川市市長

高木 勉



表敬訪問先(彰化県・副県長)と握手を  
交わす高木市長



互いに署名した協定書を交換する  
高木市長と彰化県社頭郷長



高木市長と彰化県社頭郷長



協定書署名後に握手を交わす  
高木市長と彰化県員林市長



協定書署名後の高木市長と高雄市大樹  
区長、渋川伊香保温泉観光協会  
会長



台北国際旅行展会場の渋川ブース。  
左から渋川伊香保温泉観光協会副会長、  
高木市長、観光協会長、同事務局長。



台北国際旅行展会場の渋川ブース。  
来場者に観光パンフレット配布する  
高木市長。